

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表
(発達支援センター めばえ)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用人数等に応じて、活動室を工夫しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			基準に基づき、職員を配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			平屋建てのバリアフリー構造です。トイレに手すりを設置しています。
業務改善	④	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			定期的に課題検討会議を実施し、業務改善に向けた話し合いを行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年に1回、保護者向けのアンケートを実施し、アンケート結果に基づき業務改善に取り組んでいます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			法人ホームページにて公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			3年に1回受審することとしており、昨年度、受審しました。評価結果に基づき、業務改善に繋げています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			職員から提出されたアンケートを参考に年間計画を立て、事業所内研修を企画しています。また法人内・外部研修へ参加しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもと保護者に面談してアセスメントを行い、得られたニーズや課題について専門職を交えて客観的に分析し、計画を作成しています。
	⑩	子ども適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			法人で作成した標準化されたアセスメントツールを使用しています。さらに、多様な特性に対応したツールの活用を検討しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			年間の予定表に基づきプログラム担当者を定め、職員間で内容の検討と確認を行い、毎月の活動プログラムを作成しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			施設外活動や季節行事などの提供に心がけ、新しい活動を検討するなど、活動の見直しを行なっています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			利用時間や時期に応じて、事前にプログラムを作成し、支援を行っています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			毎月のプログラムにて集団活動と個別活動を設定し、子どもの状況に応じて支援を提供しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前に、日案担当者より活動や支援の流れ、役割分担についての確認がなされ、情報共有を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後に職員間での打ち合わせや振り返りを行い、支援計画が実践されているかを検証し、必要に応じて改善策を検討しています。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の支援に関してケース記録へ記載し、支援内容などの評価と検証を行なっています。	

適切な支援の提供	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6ヶ月に一度、本人・保護者と面談し、満足度を確認しながら評価を行っています。また関係職員が参加して計画検討会議を行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて行っているか	○		毎月の活動プログラムを作成する際に、基本活動が均等に提供できるようにしています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達支援管理責任者、担当者が出席し、情報共有を行っています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		学校の年間計画や行事予定などは、適宜提供されています。また緊急時や送迎の変更等がある場合は、連絡を取れる体制を整えています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	医療的ケアが必要な子どもの利用はありませんが、かかりつけ医や主治医等を把握し、緊急時は迅速に対応できるようにしています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		移行シートを活用し、情報共有を行うようにしています。また、必要に応じて連絡を取り合い、相互理解に努めています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	事業所等へ移行するケースはまだありませんが、つなぎシートを作成し、情報を提供できる体制を整えています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		併設している児童発達支援センターと連携し、作業療法士・臨床心理士等からの助言や研修を受けています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		地域の保護者や子どもたちと一緒に活動する機会を設けています。
	㉗	(地域自立支援)協議会などへ積極的に参加しているか	○		管理者が協議会へ参加しており、職員へ報告等を行っています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時や連絡帳にて、日々の情報共有を行なっています。また面談の際に、課題等について共通理解できるよう努めています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	作業療法士や専門職による保護者向け研修会を実施しています。
保護者への説明責任	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		利用契約の際に、運営規定や重要事項の説明を行っています。また変更等があった場合は、文書にてお伝えしています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		寄せられた相談には随時対応しています。日常会話で職員が気になった点は共有し、家族の困り感に気付けるよう努めています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	現在、父母の会はありませんが、保護者同士が交流できる行事や、保護者向け研修会を企画しています。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情受付担当者や解決責任者、第三者委員を設置しています。苦情があった場合は対応マニュアルに基づき、迅速かつ適切に対応できるようにしています。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		法人だよりを年3回、事業所だよりを毎月発行し、予定や活動などを発信しています。また職員の連絡体制は事業所内に掲示しています。
㉕	個人情報に十分注意しているか	○		契約時に個人情報の取り扱いについて説明し、承諾いただいています。取り扱いや方針について、事業所に掲示しています。	

保護者への説明責任	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			言語聴覚士等、専門職からの助言も受けながら、子どもの特性に配慮したコミュニケーションに努めています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			イベントや研修、行事等で、地域の方々に施設を開放したり、ボランティアを招いて開催するなどしています。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		マニュアルについて研修し、職員へ周知しています。事業所入口に各マニュアルのファイルを備えていますが、保護者への周知については課題が残っています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月1回、避難訓練を実施する日を設け、非常災害や不審者等に対応できるように取り組んでいます。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			毎年、外部講師による法人研修として権利擁護の研修を行っています。また人権擁護委員会において、チェックリストを活用しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在、対象となる子どもがおりません。 ※身体拘束マニュアルや同意書等を整備し、適切に対応できるようにしています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		家族からの申し出に基づき対応する場合がありますが、指示書の徴収が不十分なため、提出を求めるようにします。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			報告書を作成し、具体的対応策を検討し、朝礼や回覧等で周知しています。また集計結果をグラフ化し、傾向を分析しています。	

評価実施日：平成29年 12月 19日